

改題

土楽たより

どうらく

Kogure 農場 7月号 (NO63)

2015年7月10日 (金) 発行 (毎月10日)

【農暦】ポンチョをかぶりブルーベリーの収穫をした！

○今日5日は朝からしとしと雨が降っている。珍しく梅雨の様な雨が続けている。相変わらずいろいろな事がちぐはぐになる。友人に雨なら都合がいいと答えたら、意味が判らなかったと言われた。やる気を削がれたり、思わず天を仰いだりする。天気と農作業の日が合わない。先日は、余り農作業をしない私が、雨降りの中、ポンチョをかぶりブルーベリーの収穫をした。他人に見られなくなかった事もあるが、私としては珍しい朝食前の早朝からの作業である。やはり農作業は身体にも心にもいい、いつもそう思うのだが優先順位は下位で後回しになってしまう。

○ここだけかもしれないが、梅雨らしい雨である。今月は異常気象の言葉を使わないで済む。しとしとと降る雨の音に、癒されている様な気がする。ゆったりとした時間が過ぎて行くように感じる。

BGMを聴いているのとは違う。梅雨は鬱陶しいが普通の感覚である。こんな天気ももう少し続いてもいいと思う。チョット変だ。

○柏の家の近くの菜園の側をよく通る。観察している訳ではないが、やられている人の性格が表れるように見える。細やかに細工が施された区画と

そうでない所がある。植栽にも好みが見取れる。毛抜きで除草したのかと思わせる所もある。長雨の後でも、ほとんど草が見えない。一方では草に負け始めている所もある。総じて菜園はマメに管理されている。判り切っている事を教えられるような気がする。

○笠間の畑の事が気になる。草の繁茂が数倍の勢いだと想像できるからである。中途半端は怪我の元と言うが、中途半端は故に効率の悪い作業している。汗を流すだけの無駄な農作業を一杯している。“農作業は身体にも心にもいい”では農業を冒瀆している様で、少しだけ心が痛む。2拠点居住やいろいろな関わりとのバランスを崩している事と、気力と体力の衰えにあると自己分析している。雨天の農作業はやるべし。だが、中途半端の農作業は止めにしたい。

○黒豆や小豆の播種を6月第4週に予定していたが、トラクターで耕起までで止まったま



＜ブルーベリー＞たわわに大粒の実を付けている。少しだが出荷もした。26日

までであった。休耕の水田も大豆が播種された様子がない。やはり雨でと勝手に安心してはいたが、梅雨の晴れ間の8日に蒔き終えた。ホットしている。

<短歌2作> しとすと 降る雨の音に 梅雨時と
忘れし季語を 紫陽花で知る

*豪雨か日照りの異常気象が続く中で、ここ数日雨が降る。梅雨の時期を忘れかけていたが、しとすと雨の音と濡れた紫陽花を見て梅雨なのだと雨を喜んでしまった。

晴天に 遊びに耽り 雨恨む
この不条理を 嘆くは下農

*晴れの日に限って遊びや用事の予定が入り、農作業をやろうとすると雨が降る。自分の計画の悪さを棚に上げ、思わず天を仰ぎチグハグを恨んでしまう。

【楽農】黒豆、小豆、金時の播種！

<畑 A> ; トマトの芽カキ。モロヘイヤ、バジルの植込。ブルーベリーの収穫。

<ハウス> ; トマトの芽カキなど、

<畑 B> ; ジャ芋、玉ネギの収穫。

黒豆、小豆（赤、黒、白）、金時の播種

*除草の間隔が長く？草の繁茂が凄い。草払い機で周辺の除草など。



【楽市】イベント交流・直売など

○その他 ; フリーマーケット（13日）詩吟県西大会（14日）魅力発信隊設立総会（18日）ワークショップ（23日）共生の会例会（2日）参加など。

*「高齢者が若者・次世代を支える社会に向けて」のテーマのワークショップに参加した。千葉大の准教授が主催したもので企業のソリューション部門の人なども参加された。テーマもメンバーもこれからの社会作りの萌芽を感じた。意義深い会へのお誘いに感謝したい。

<トマト>定植が遅かったがトマトだけは順調に生育。青い実を付けている。
26日撮影

【つぶやき=Tweet】グローバル経済の数字遊びをしても始まらないが！

○EUから求められている緊縮策を問うギリシャの国民投票が5日に行われた。拮抗との予想に反し20ポイント以上の大差で反対に決した。ギリシャの債務残高は42兆円である。日本の国債残高は1000兆円でギリシャの25倍もある。日銀のインフレ誘導で円安になり貿易収支は赤字が続いていたが今年の3月期にやっと2300億円（昨年同月1、5兆円の赤字だった）の黒字になった。70円台から120円台まで円安になれば輸出が増え輸入が減るのは道理である。貿易収支が黒字化は自然の流れである。庶民側に立てば原材料の高騰で消費価格が上り生活が苦しくなるばかりである。日本は毎年アメリカの国債をほぼ40兆円

引き受けている。この金をギリシャに回せば債務問題はクリアしてしまう計算になる。

○グローバル経済の数字遊びをしても始まらないが、日本の政府債務はGDP比で200%を超えている。ギリシャよりはるかに高く世界（OECD諸国中）で最悪である。庶民の生活を脅かす大きな爆弾を抱えていると云える。骨太予算で福祉予算の抑制が始まっている。ギリシャとは違うと云うが、1,000兆円も先食いしているのである。首相が外遊のたびに訪問国へ大判振る舞いしている状況にはない。

○ギリシャの話にしたのは5日の国民投票のニュースもあったが、たまたま見た週刊誌にセックス回数のランキングの記事を見た事からである。うろ覚えで？を付けるが、ギリシャ1位で年148？回で日本は47位？で45？回と1位と最下位である。抑制的国民性というのではない、経済も貯蓄性向が高い日本である。この数字に相関があるように思えて気になったからである。少子高齢化対策が問われる中で、生涯未婚、離婚者の比率が高くなっている。昔は“貧乏人の子沢山”と言ったが、今は、お金が無いと子ども作れない？社会状況がある。社会が壊れて来ている（マトモな家庭？が少ない）のではないかと心配になる。経済と無関係には生活できないが、藻谷啓介の里山資本主義ではないがグローバル経済の影響をミニマム化するのも大事な気がする。

○「はたらけど、はたらけど猶（なお）、...」（石川啄木）が現実感を帯びて欲しくない。国民投票で緊縮策NOのギリシャがこれからどなるかは不明だが、ギリシャにはセックス・ランキング上位は維持して欲しい？。日本の最下位は返上すべきと思う。藻谷啓介にも、格差論の経済学者ピケティにも活躍して欲しい。先日「高齢者が若者・次世代を支える社会に」のワークショップに参加したが、活用でなく“生き甲斐”がキーワードでなければと思った。

○なでしこジャパンがアメリカに2-5で敗れたが、勝者も敗者も良い顔していた。歓喜の顔も、涙の顔も素敵だ。感動のお裾分けを少しだけ頂けた。オリンピックのメイン会場がイギリス、北京と比べ当初は5倍で7倍の3000から3500億円になりそうである。債務で感動を潰して欲しくない。また重い話しにってしまった。

【後記】しとしと雨で、映える紫陽花、濡れて映える葉を、こころ静かに愛でるのもいい。ただ除草だけが気にかかる 笠間に、kogure農場にお越し下さい。

【特に編集せずランダムな構成にします】



＜ワークショップ＞「高齢者が若者・次世代を支える社会に向けて」のテーマに参加した。23日撮影

発行者；Kogure農場・小暮虎雄
住所；笠間市本戸4201-10
携帯電話；090-9333-4135
メール；torao-k@nifty.com

HP；<http://homepage3.nifty.com/toragigi/>